

2018年10月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

10月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は39件で、2018の合計は、計401件となりました。

今月のコメント!

◎話しかけによるスリ、置き引きの被害が増加しています。見知らぬ人から話しかけられた際には、まず犯罪を疑い、貴重品の管理を徹底してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2018年10月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	4
ひったくり	1	23
スリ	23	227
置き引き	14	118
車上狙い	0	16
侵入盗(空き巣等)	0	11
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	1	2
合計	39	401

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	4
6時台～9時台	7	55
10時台～13時台	6	87
14時台～17時台	14	123
18時台～21時台	9	97
22時台～23時台	2	26
不明	1	9
合計	39	401

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	10	51
火曜日	4	52
水曜日	3	41
木曜日	5	62
金曜日	6	59
土曜日	4	68
日曜日	6	65
不明	1	3
合計	39	401

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	28	255
週末・祝祭日	10	143
不明	1	3
合計	39	401

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	7	93
RERのB線	6	29
上記以外の電車・駅構内	0	1
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	5	22
エッフェル塔界限	0	9
オペラ座界限	8	62
ルーブル・オルセー美術館界限	1	17
上記地区以外のレストラン・カフェ	3	20
上記地区以外のホテル	1	16
上記地区以外の路上	2	38
その他の場所・不明	3	39
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	2	24
レストラン・カフェ等	0	9
ホテル	0	5
路上	0	11
その他の場所・不明	1	6
合計	39	401

○性別区分	当該月	累計
男性	24	197
女性	15	204
合計	39	401

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	15
20歳代	4	88
30歳代	8	73
40歳代	12	72
50歳代	6	80
60歳代	5	52
70歳以上	4	21
不明	0	0
合計	39	401

○月別発生件数(2018年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
39	38	45	25	34	43	38	52	48	39	0	0	401

【10月の被害例】

1. オペラ座前の広場で写真撮影をしていた際、足元に置いていたカバンがいつの間にか盗まれていた。(女性旅行者)
2. シャトレ駅構内を歩行中、男性2人組がスーツケースを運ぶのを手伝ってくれた。男性と別れた後、気づいたらウエストポーチのチャックが開いており、貴重品が盗まれていた。(女性旅行者)
3. アーヴル・コマルタン駅の下りエスカレーターに乗っていた際、背後から下りてきた男性2人組のうち一人が横に来て、肩にかけていたポーチを奪って逃走した。追いかけたが、逃げられた。(男性旅行者)
4. ルーブル美術館内のフードコートにて食事中、横の椅子に置いていたショルダーバッグがいつの間にか盗まれた。(男性旅行者)
5. 地下鉄8号線に乗っている際、若い女の子がくっついてきた。気になっていたが、気づいたらバッグのチャックが開いており、貴重品を抜き取られた。(女性旅行者)
6. CDG空港のエレベータ内で若い女性と一緒にだったが、気づいたらバッグから貴重品を盗まれていた。(女性旅行者)
7. パリ北駅構内で男から声をかけられ背中に液体が付着していると指摘された。プラットフォームに着いてからコートを脱いで確認したところ、3枚のコインが床に落ちた。自分のコートのポケットから落ちたのかと疑い、拾ったところ、物乞いの青年がコインをおねだりした。彼に拾ったばかりのコインを渡したが、気づいたら床に置いていた鞆が盗まれていた。(男性旅行者)
8. Auber 駅構内の改札口で親切そうな男性と女性がエスコートしてくれた。男性と女性の会話に気を取られていたところ、気づくとカバンのファスナーが開いており、貴重品盗まれていた。(女性旅行者)
9. ダンフェルロシュロー駅の改札付近にて、リュックサックにチェーンで取り付けていたパスケースをすり盗られた。(男性旅行者)
10. シャンゼリゼ通りのFoot Locker 店内にて、シューズをうつむいて試着していたところ、いつの間にか椅子にかけていたカバンが盗まれた。(男性出張者)